

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	令和4年度 第1回 加東市社会教育委員の会議兼公民館運営審議会
開催日時	令和4年5月19日(木) 10時00分から11時30分まで
開催場所	加東市社公民館 2階 研修室
<p>議長の氏名 (神戸 滋和)</p> <p>出席及び欠席委員の氏名</p> <p>○出席 ・神戸 滋和委員長 ・大橋 洋子委員 ・藤尾 桂子委員 ・竹内 守男委員 ・近澤 玉幸委員 ・堂下 哲子委員 ・尾崎 高弘委員 ・福井 明委員</p> <p>○欠席 ・安原 一樹副委員長 ・荒木 勉委員 ・土肥 昭彦委員 ・柿本 美穂委員</p>	
<p>説明のため出席した者の職氏名</p> <p>・教育振興部長 田中 孝明 ・中央図書館 館長 田中 美紀子 ・人権協働課 課長 西山 太 ・生涯学習課 課長 岸本 孝司 ・ 同 市民スポーツ係 副課長 藤原 武 ・ 同 滝野公民館 館長 松本 美香 ・ 同 東条公民館 館長 竹内 喜博</p>	
<p>出席した事務局職員の氏名及びその職名</p> <p>・生涯学習課 副課長 三和田 剛浩 ・ 同 主査 福島 奨平</p>	

議題、会議結果、会議の経過及び資料名

開会

- 1 あいさつ 神戸委員長
- 2 自己紹介
- 3 協議報告事項
 - (1) 令和4年度 生涯学習事業について
 - ・生涯学習課 ・人権協働課 ・図書館

○資料に基づき説明

【質疑応答】

委員： スポーツと文化表彰等を載せてないのは、なぜか。いつも恒例でやっていると思うが。

事務局： 4番目の芸術・文化活動の振興に関する事業のところに文化賞ということで本来は入れておくべきところが抜けている。6番のスポーツの方では賞を入れているが、この4番のところで文化賞の対応をさせていただくということでお願いしたい。

委員長： 朝光寺でボランティアをしていると加東市は素晴らしいとほめていただいた。三草山登山に行くときのトイレを管理しており、屋外に駐車場やトイレを常設しているところはたくさんあるようでない。

- (2) 「社会教育事業実践への手引き」の活用について

【協議】

委員： まず確認として、公民館を活用されている個人や団体に渡す手引きというのはこの形なのか。

図等が入って見やすい部分はあるが、全体として量が多い。とっかかりとして他の事業でもわかりやすいリーフレットを作成されていると思うし、それが手引き書を読むために、この中身が実際に役立っていくためには必要だと思う。名前は簡易マニュアルになるのかリーフレットになるのかわからないが、必要だと思うので是非作成してほしい。

委員： 確かに58ページだと、ちょっと重たい。字が大きくなって見やすくなっているので、これはこれで活かすというのもあるが、わかりやすいリーフレットというのは見やすいと思うし、手に取る可能性も高くなると思う。方向性としてはリーフレットを作ると、先程言われたようにマニュアル、簡易的なものを作ればよいと思う。まとめるのは確かにしんどいと思うがお願いしたい。

委員： 配るのはいいが、配って読んでくださいといっても目を通されない方も多いと思うので、例えば、会議などである程度説明をするのがいい

いと思う。ただ持って帰っても手引き書を開かない方もいると思う。

委員： ちょっと離れた話になるが、若い子たちがカードゲームなど自分たちの遊びで公民館を使いたいと相談されたことがあり、そのころは団体しか使用できないということだったのか、ダメになったが、私達の知らない分野でも仲間づくりをしようとする若い子たちもこれから出てくると思うので、何かを始めようとしたときにこういう所が使えるという簡単な入口になるようなものを作っただけであれば、とてもいいかなと思う。

委員： 言葉が難しい、まわりくどいような感じで説明してあるので、言葉をもう少しわかりやすい言葉に変えていただいてマニュアルを作っただけだったらありがたい。

委員： 不勉強でなかなか難しいなというのが率直なところで、社会教育と生涯学習とは違うと思うが、そういう切り口から入るとか、あるいは、簡単に社会教育は何かとか、そういうことを切り口としてリーフレット等を作ったらいいと思う。

生涯学習は私どもが関わっている学校教育とか家庭教育とか社会教育等々の団体とか、個別の学習も併せて生涯学習だと思うが、皆さんが生涯学習という言葉を知っておられて、社会教育とは違うのだなという切り口から入るとか、何か工夫をすることが読み手につながるようになると思う。

委員長： 私の経験で、嬉野台生涯教育センターの大学2年生の人に生きがいをテーマにして基礎講座を行った。その時にこれをそのまま持つていくのではなく、こここのところをまわし読みして、ここで自分自身の目標というのを自分で決めて、自分の人生を自分で考えてということ生きがいづくりということで話をさせていただいた。その際に、皆さんがこの図はわかりやすい、聞いてよかったと、ここに書いてある体験、経験になればなるほどこれは面白いなとおっしゃった。これは私の経験だが、それぞれの活用の仕方によってはわかりやすくなるのではないかという経験をしてきた。

事務局： 昨年から4回この策定に向けて、皆さんからご意見いただいてこの形になった。昨年の会議でもわかりやすくなってきているが、このままでいきなりというのは無理であろうというご意見があった。そこで、図や表を駆使しながら、まずは見てもらいやすい形、リーフレットとか概要版を作ることが必要ではないかと思う。

また、いきなり配って読んでくださいますは当然無理であることから、これを出していく上では、やはり説明とあわせて概要版等でまずはお話をさせていただきながら、とっかかってから読んでいただくようなことが必要になってくると思う。

第2回の会議を秋頃に予定しているが、その際に、こういう形ではどうでしょうということでの概要版を作るにしても、これだけの

分量なので、かいつまみ方を間違えると本来の趣旨と変わってしまっ
てはいけないので、ご意見をいただきながらブラッシュアップしてい
きたいと考えている。

委員長： ステップバイステップで進めていきたいということなので、この趣
旨でご賛同いただきたい。では、事務局は今ご意見あったように、進
めていただきたい。

(3) その他

・東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会 総会・研修会

【協議】

委員： 参加者が誰かわからない状況なので参加者が決まった中で事務局か
ら依頼してもらったらいいかと。

委員長： 是非参加していただいて相談させていただくということで。

事務局： 参加者が確定後、委員長と相談しながらお声かけさせていただく。

・近畿社会教育研究大会（奈良大会）

【協議】

委員長： 立候補というのはなかなかないと思うので、事務局でやっていただ
けたらいいと思う。県で発表した時もほとんどが事務局の人であつ
た。出掛けて話したのが私だったが、事務局と私が話をした。

社会教育実践への手引きを作成しているということを踏まえて、そ
れぞれが学習を支援しておられるのでそういう取り組み等を含めて
発表をしてもらっているので、これを兵庫県の代表として奈良でして
いただきたいということでお願いしたい。

事務局： それでは社会教育委員の皆さまに取り組みのところで、こちらから
ご意見いただくこともあるかと思うので、その際はご意見をお願いし
たい。

4 連絡依頼事項

(1) 東播磨・北播磨地区社会教育振興大会

(2) 兵庫県社会教育委員協議会 総会・研修会

○事務局から説明

5 その他

次回開催予定 令和4年11月頃を予定

6 閉会

令和4年6月9日